学校番号	1004

平成 31 年度　国語科

教科	国語	科目	現代文Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	精選　現代文Ｂ【改訂版】　三省堂						
副教材等	「現代文単語げんたん」他						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・何のために教材を読むのかを、自ら学び、考えていく積極的な姿勢をもって授業に参加してください。
・予習として、必ず授業前に教科書を読み、辞書などを用いて言葉の意味を調べてください。
・学習課題や提出物は、期限内に提出してください。
・学習内容を定着させるために、教科書・授業ノートを確認して、板書事項などを整理しましょう。
・日常生活の中でも読書などを通して、自ら進んで言葉にかかわり、幅広い視野や人間性を身につける努力を続けてください。

2　学習の到達目標

近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞きとったりして、自分の考えを深め、発展させている。	必要な情報を用い、相手や目的・課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。
評価方法	・行動の観察 ・発問評価 ・記述の点検 （ノート、ワークシート、予習ノート、小テスト等）	・行動の観察 ・発表・音読などの評価 （ワークシート）	・記述の確認及び分析 （ワークシート、原稿用紙）	・記述の確認及び分析 （ワークシート） ・定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） ・定期テスト ・小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	評論一・二	教材: わかりやすいは わかりにくい？ 判断停止の快感	○ ○	○ 	 ○	○ ○	○ ○	a:現代社会の問題点を考えながら読もうとしているか。筆者の主張に触れ、自分の意見や考えをもつことができるか。 b:自分の意見や調べた結果をわかりやすく伝えることができるか。 c:自分の意見や感想をまとめ、文章にすることができるか。 d: 論理の展開をたどりながら、筆者の主張を読み取ることができるか。 e:評論読解に必要な、文章の組み立て、語句の意味・用法が理解できるか。	・行動の観察 ・発問評価 ・記述の確認(ノート、ワークシート、プリントなど) ・小テスト ・定期テスト
	小説	教材: 鞄 靴の話	○ ○			○ ○	○ ○	小説の読み方に習熟する。 a:想像力を働かせながら、情景を読もうとしているか。 d:表現されている情景や感動の中心を読み取れているか。 e:文体やレトリックなど表現の特色や、時代や作者について理解できるか。	・行動の観察 ・発問評価 ・記述の確認(ノート、ワークシート、プリントなど) ・小テスト ・定期テスト

2学期	評論二・三	教材: 病と科学 「私」消え、止まらぬ連鎖 虚ろなまなざし	○ ○ ○	○	 ○	○ ○ ○	○ ○ ○	a:現代社会の問題点を考えながら読もうとしているか。筆者の主張に触れ、自分の意見や考えをもつことができるか。 b:自分の意見や調べた結果をわかりやすく伝えることができるか。 c:自分の意見や感想をまとめ、文章にすることができるか。 d: 論理の展開をたどりながら、筆者の主張を読み取ることができるか。 e:評論読解に必要な、文章の組み立て、語句の意味・用法が理解できるか。	・行動の観察 ・発問評価 ・記述の確認(ノート、ワークシート、プリントなど) ・小テスト ・定期テスト
	小説二	教材: 森鴎外「舞姫」	○	○	○	○	○	a: 想像力を働かせながら、情景を読もうとしているか。人物の生き方や心情に、自分の意見や考えを持つことができるか。 b:人物の生き方やその表現の仕方などについて、自身の意見を述べ話し合うことができるか。 c: 自分の意見や感想をまとめ、文章にすることができるか。 d: 時代背景や、出来事の変遷と人物の心情の変化を読み取ることができるか。 e:作者の思想や作品について、理解を深めているか。	・行動の観察 ・発問評価 ・記述の確認(ノート、ワークシート、プリントなど) ・小テスト ・定期テスト

3学期	評論四	教材: 日本文化の雑種性 無常ということ	○ ○			○ ○	○ ○	a:現代社会の問題点を考えながら読もうとしているか。筆者の主張に触れ、自分の意見や考えをもつことができるか。 b:自分の意見や調べた結果をわかりやすく伝えることができるか。 c:自分の意見や感想をまとめ、文章にすることができるか。 d: 論理の展開をたどりながら、筆者の主張を読み取ることができるか。 e:評論読解に必要な、文章の組み立て、語句の意味・用法が理解できるか。	・行動の観察 ・発問評価 ・記述の確認(ノート、ワークシート、プリントなど) ・小テスト ・定期テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力
d:読む能力　e:知識・理解

※原則として一つの単元(題材)で全ての観点について評価することとなるが、学習内容(小単元)の各項目において特に重点的に評価を行う観点(もしくは重み付けを行う観点)について○を付けている。